

一般社団法人 膜分離技術振興協会

# 「透析用水ガイドブック」

## 刊行のお知らせ

(2014年3月中旬予定)

「透析用希釈水ガイドブック」は1989年に当協会から刊行され、1994年には改訂版が刊行されました。

1988年、逆浸透 (RO) 法にて処理された透析用水を使用した透析治療に保険適用が認められ、多くの透析施設にRO装置が普及しました。改訂版刊行後、20年が経過し、透析治療も大きく進歩いたしました。

現在は、透析液中の化学的汚染物質だけではなく、微生物学的汚染物質も注目され、細菌やエンドトキシンの管理の重要性が国際的に求められています。このような背景のもと、透析用水、透析液、水処理装置等についての国際基準 (ISO) が2009年に制定されました。

今や透析液の清浄化は透析治療における国際的な重要課題となっており、透析液の清浄化を実現・維持するには、透析液の約99%を占める透析用水の清浄化が必須であります。そして、この透析用水の清浄化を実現するには膜分離技術が不可欠であり、逆浸透膜、限外ろ過膜などを用いた膜分離技術が多用されております。

このたび、「透析用希釈水ガイドブック」を「透析用水ガイドブック」と名称を変更し、20年ぶりに改訂いたしました。本書が今後の透析治療発展の一助となることを祈念いたします。



(A4版 カラー約80頁)

### 申込方法

e-mailまたは下記申込書にご記入の上、FAXにてお申込ください。お申込み確認次第、お支払い方法を明記した書類を送付させていただきます。

### 価格(課税対象外)

通常価格 2,300円

※特別価格(2014年2月25日までのお申込分)——

——日本臨床工学技士会会員 1,800円

——同会会員以外 2,000円。

### お問い合わせ

一般社団法人 膜分離技術振興協会

TEL 03-6712-0191 (火、木のみ)

### 目次

|       |                    |
|-------|--------------------|
| 第 1 章 | 用語の定義              |
| 第 2 章 | 透析システムと透析用水処理の位置付け |
| 第 3 章 | 透析用水処理システムの構成      |
| 第 4 章 | 膜分離技術              |
| 第 5 章 | 透析用RO装置の基本構成       |
| 第 6 章 | 装置の保守管理            |
| 第 7 章 | 水質基準と関連法規          |
| 参考資料  | 各社技術紹介             |

## 「透析用水ガイドブック」購入申込書

一般社団法人 膜分離技術振興協会宛

FAX 03-6712-0192

|        |     |             |  |
|--------|-----|-------------|--|
| 氏名     |     | 日本臨床工学技士会会員 | <input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員 |
| 勤務先    |     | 所属          |  |
| 住所     | 〒   |             |  |
| 連絡先    | TEL | FAX         |  |
| e-mail |     | 申込冊数        | 冊  |



一般社団法人 膜分離技術振興協会

〒103-0004 東京都中央区東日本橋三丁目12番11号 東日本橋TSビル

URL <http://www.amst.gr.jp> E-Mail [info@amst.gr.jp](mailto:info@amst.gr.jp)